

郷土資料

あれこれ 83

【問合せ】社会教育課

郷土史編さん係

☎773-2197

「郷土資料あれこれ⑧」で紹介しましたように、市内には地域の発展に尽力した人を顕彰した石碑が建立されています。このうちのいくつかを紹介します。（敬称略、順不同）

青木福治は、明治16年9月、山谷生まれ。10代にして同志と協力し南魚沼郡産馬組合の設立に携わり、馬の改良、増産と指導普及に努め、多くの賞を得ました。明治41年に役場吏員となるとその政治手腕が認められ、大正7年から、そして昭和5年から五十沢村長を通算3期にわたって務めました。

私財を投じて五十沢と六日町をつなぐ現在の県道落合・六日町線の敷設に奔走、よやく大正12年に起工されました。この他、五十沢郵便局の設置、上越鉄道貫通期成同盟会の幹事となるなど、その活躍は多方面にわたり、地域や村政の発展に尽力されました。

同氏の功績を称えるため、地元である上山谷の有志により記念碑が昭和

和16年9月に建立されました。（石碑⑦）

遠藤総治は、嘉永5年6月生まれ。20歳で南魚沼郡第14大区名木沢の庄屋となり、以降、戸長、南蕨村長、県会議員、群会議委員、蕨村長などの要職を歴任されました。名木沢においては名木沢共有地への植林、同地区の耕地整理（約5町歩）を行い、農政の発展に力を注ぎました。

明治27年、籠手田安貞新潟県知事は、魚沼三郡を巡察の際に名木沢の二所神社を来拜、遠藤の取り組んでいた養蚕技術の発展と普及を記念して一文を残しました。この一文は石碑として二所神社境内に残されています。（石碑⑧）

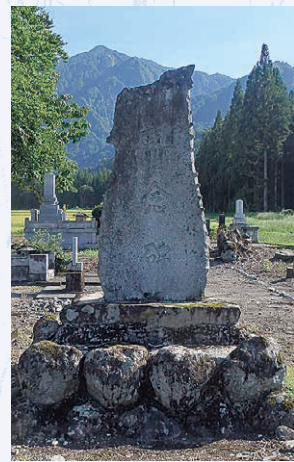
小栗山の雲尾東岳は、訓導（教員）、六日町長、県議会議員を務めるなど地域の発展に尽力されました。その功績により六日町名誉町民の称号があたえられました。（経歴などは郷土資料あれこれ②参照）同氏の遺徳を偲び永遠に伝えるため、昭和51年11月、有志により頌徳碑が建立されました。（石碑⑨）

【参考資料】

『南魚沼郡誌』続編上巻

『小栗山誌』

南魚沼市の石碑⑦
青木福治「記念碑」



〔山谷〕

南魚沼市の石碑⑧
遠藤総治記念碑



〔名木沢〕

南魚沼市の石碑⑨
「雲尾東岳翁頌徳碑」



〔小栗山上ノ原〕

南魚沼動物愛護のつどいを開催

【問合せ・申込み】

新潟県動物愛護協会南魚沼支部事務局（南魚沼保健所内）

☎772-8143

犬、猫の飼い主は、ぜひおこしください。

日時 10月14日（月・祝）

午後1時30分～4時30分

（受付 午後1時～）

会場 南魚沼地域振興局1階

講堂（六日町）

※動物は入場できません

内容

- ・長寿動物など表彰式
- ・講話「高齢期のペットの快適な暮らし方」行動学的ケア」
- ・講師・白井春佳 獣医師（にいがたペット行動クリニック獣医行動診療科認定医）
- ・ペット用品抽選会（先着順、抽選券を配布）
- ・ペットお悩み相談会
- ・動物愛護団体活動の展示

申込み 不要。直接会場まで。

